

いつも大変お世話になっております。ハウス食品分析テクノサービスでございます。

2020年9月7日～2020年9月11日の期間に発表された、食品に関連する話題を各省庁Webサイトより抜粋し、お届け致します。

バックナンバーは、弊社ホームページにも掲載しております。

<https://food-analab.jp/news/index.html>

Uo・I・oU★★★★★★ペットフード分析始めました。★★★★★★Uo・I・oU
平成21年に施行された愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律（通称ペットフード安全法）では、安全なペットフードのための製造基準、表示基準、成分規格が定められており、ペットフードの製造業者、輸入業者、販売業者の皆様は、基準、規格を遵守した製造、販売が求められます。

このような時流の中、弊社においても多くのお客様よりペットフードの分析実施のご要望を頂いており、ペットフード安全法に対応した検査を始めとした受託業務を9月1日より開始させていただきます。

お気軽にお問い合わせください。

<https://food-analab.jp/service/petfood.html>

★★★★★★(=^・^=)(=^・^=)(=^・^=)(=^・^=)(=^・^=)(=^・^=)(=^・^=)★★★★★★

<厚生労働省>

・薬生食監発0907第1号「輸入生食用かきの取扱いについて（一部改正）」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000668657.pdf>

・薬生食監発0910第1号「乳及び乳製品の衛生証明書の取扱いについて（一部改正）」

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000670242.pdf>

・薬生食輸発0911第1号「令和2年度輸入食品等モニタリング計画」の実施について（中国産おぐらのハロキシホップ）

<https://www.mhlw.go.jp/content/11135200/000670587.pdf>

⇒中国産おぐらの農薬ハロキシホップについて、モニタリング検査頻度が30%に引き上げています。

<農林水産省>

・ドイツからの生きた豚、豚肉等の一時輸入停止措置について

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/200911.html>

・サステナウィークから始めましょう！未来につながるおかいもの

<https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/kankyo/200911.html>

<消費者庁HP掲載の回収情報>

異物関連 3件（金属1,浮遊物1,脱酸素剤内容物1）

微生物関連 2件（カビ2）

消費/賞味期限関連 2件

アレルギー関連 1件

包材関連 1件

計9件（先週比 - 7件）

⇒カビの発生による自主回収が複数件発生しています。

★★分析テクノサービスからのおすすめ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

弊社の微生物検査は、公的に認められた方法、一般的な方法（実数表記）で実施致します。ご指定の試験方法がありましたら、ご相談下さい。また、成績書への結果

記載方法（陰性表記）についても対応致します。

変質原因菌、異臭原因菌の特定から、工程のふき取り検査による微生物発生源の特定、工程改善後の微生物確認など、お客様の微生物の問題を解決します。

<https://food-analab.jp/service/microorganism.html>

★★

※本メールは、過去に弊社にご依頼を頂いたり、お名刺交換をさせていただいたお客様に配信しております。本メールがご不要のお客様は、ご一報いただけましたら、次回より配信を停止致します。

※万一、お客様のご所属・ご氏名に誤りがございましたらご一報下さい。速やかに修正致します。

株式会社ハウス食品分析テクノサービス
インフォメーションニュース係

Mail: info2@food-analab.co.jp

〒284-0033千葉県四街道市鷹の台1丁目4番

TEL:043-237-5676 FAX:043-237-2912

URL:<https://food-analab.jp/>
